

夢きよく道はるか

平成27年4月13日
甲府市立東中学校
27年度第1号

582名で平成27年度スタート

春たけなわとはいえ、真冬に戻ったかのような底冷えのする8日、前日入学式を終えた新入生198名を加え、2年生191名、3年生193名の全校生徒582名で平成27年度がスタートしました。申し遅れましたが、私は、この4月より本校にお世話になります校長の佐藤正仁と申します。東中には、初めての勤務となります。一日も早く慣れ、生徒や保護者の皆様、そして地域の方々との繋がりを大切にしていきたいと思っております。また、学校通信「夢きよく道はるか」を通じ、保護者の皆様に学校の様子等をお伝えしてまいりますので、よろしくお願いいたします。



8日の始業式では、生徒たちは、新年度を迎え、学年が一つ上がり、引き締まった気持ちを感じられました。意欲や情熱を忘れることなく、一人ひとりの目標が達成できる一年になってほしいと思っております。私たち教職員48名（嘱託職員等を含む）も、全力で取り組んでいきますので、一年間よろしくお願いいたします。皆様の大切なお子様の健やかな成長を学校家庭、地域社会が三位一体となって連携し、考えていければよいと思っております。

<始業式で決意・目標を発表する各学年代表>

ご支援、ご協力をお願いします。

始業式で私は、『「良い結果を得たい」と思うのは皆同じである。良い結果を得るために大切なことは、やはり目標を持ち、計画を立て、地道にコツコツ（今年の朝ドラでよく出てくる台詞）努力することに尽きると思う。「継続は力なり」という言葉がある。1回1回、一日一日の成果は、目に見えないことが多いが、1年間とか長い期間努力し続けると大きな力になることを言っている言葉である。マラソンは、スタートしてもゴールは見えないが、ゴール側から見ると、一步一步確実にゴールに近づいていることになる。途中、苦しくなったり、挫折しそうになることは誰もが経験する。しかし、諦めずに努力し続けると大きな成果や力になる。「継続は力なり」が本当に正しいことを証明する一年にしてほしい』と話しました。続いて、各学年代表生徒から、今年度の決意や目標が発表されました。始業式全体が、とても落ち着いた雰囲気の中で進みました。一年の良いスタートが切れたと感じます。

気持ちも新たに、新しいクラス・仲間と、夢や目標の実現に向け、努力を継続してほしいと願うとともに、私たち教職員は、生徒の一年後の豊かな成長を願いつつ、日々の教育実践に努めたいと思っております。

198名の新入生が誕生しました

7日の午後、多くの来賓、保護者のご臨席をいただく中で、198名の新入生を迎えて入学式を行いました。新入生にとっては、緊張の連続で、約1時間程度の式も長く感じられたのではないかと思います。礼の仕方や話しの聴き方、担任の呼名時の返事など立派な態度でした。これからの中学校生活もきっと頑張ってくれるものと期待します。その1年生の前で、「さすが」と思わせたのが、3年生の合唱でした。「校歌」に続いて「ハレルヤ」の2曲を立派に披露しました。参加者全員の心に響く合唱でした。最上級生として、「東中の看板を背負っていく」という自覚と責任感が伝わってきました。本校の入学式に、初めてご臨席をいただいた、ある来賓の方（卒業生でもある）から、「非常に印象的で立派な合唱」とお褒めの手紙までいただきました。入学式を主催する責任者の私も、大きな感動を覚えました。

なお、新入生を代表して、1年6組の鶴田海音君（里垣小学校出身）がステージに上り、次のように



「誓いの言葉」を述べました。とても立派な態度で、素晴らしい内容でした。

～前略

今日からは、中学生になり、今までとは違った新しい生活が始まります。ぼくたちは、これからの3年間、ともに考え、悩み、喜びを分かち合いながら、成長していくことでしょう。どんな出来事が待っているか楽しみな反面、困難を乗り越えていくことができるのだろうかという不安もあります。しかし、ここに集った仲間とともに、力強く歩んでいきたいと思えます。

中学校では、様々な面で小学校とは違います。学習面では、教えていただく先生が教科ごとにかわります。新しい教科も増え、勉強が難しくなりますが、たくさんの先生方からご指導いただき、一生懸命頑張りたいと思えます。次に部活動では、目標の達成を目指して協力し、先輩方にいろいろと教えていただきながら、少しずつ頑張っていきたいと思えます。

中学生になったぼくたちは、今まで以上に自分で考え、行動し、責任をもたなければなりません。しかし、どんなに一生懸命取り組んでも、うまくいかないこともたくさんあると思えます。そのような時には、先生方、先輩のみなさん、どうかお力をお貸しください。よろしくお願ひします。

最後に、今日の喜びを忘れず、新しい仲間とともに実りある中学校生活を送ることを誓います。



「思い遣る心」を持ち続けること、「積極的に活動する」ことを忘れずに、自分の可能性に挑戦してほしいと思えます。198名の新入生の飛躍を大いに期待したいと思えます。

12名の新任教職員が赴任しました

平成26年度末の人事異動により12名の新しい教職員を迎えました。全員、意欲に満ちあふれています。それぞれの立場で生徒の指導等に全力を尽くします。皆様のご大切な子どもたちの豊かな成長を第一に考え、気持ちも新たに頑張りますのでよろしくお願いいたします。

- ◇校長 佐藤 正仁（笛南中学校より）
- ◇教頭 深澤 一英（石和中学校より）
- ◇教頭 新海 直仁（日川小学校より）
- ◇教諭 土屋賢一郎（南西中学校より）理科 1年主任
- ◇教諭 赤尾まゆみ（北東中学校より）国語 7A担任
- ◇教諭 江口孝一郎（河口湖南中学校より）理科 2年6組担任
- ◇教諭 奥田 陽介（甲陵中学校より）社会 2年5組担任
- ◇教諭 岡 香里（笛南中学校より）英語 2年2組担任
- ◇教諭 竹中 翼（西浜中学校より）保体 2年3組担任
- ◇教諭 金丸 大樹（白州中学校より）数学 1年教務
- ◇講師 濱島 賢憲（笛南中学校より）美術 1年所属
- ◇支援員 塩田 真有（勝沼中学校より）特別支援教育7A担当



今年度も、スクールカウンセラーとして、臨床心理士の岩永啓子先生に来ていただくことになりました。今年で、本校5年目になります。中学校時代は、思春期の真っ只中で、生徒の心身の豊かな成長を図る上で、最も難しい時期でもあります。我が子のことで気になることがありましたら、気軽に相談してください。面談の申し込み方法として、前もって学級担任までご連絡ください。スクールカウンセラーは、毎週水曜日に来ていただくことになっています。岩永先生は、優れた見識と豊富な経験から、適切なアドバイスがいただけるものと思えます。